

「心を込めて」温かな学校づくり



矢祭町立石井小学校は、来年で創立140年になる伝統ある学校です。78名の児童、13名の教職員が、全ての活動を「心を込めて」行うことで、温かな学校づくりに取り組んでいます。

当たり前も「心を込めて」！

石井小の高学年の児童は、毎朝の5分間走の体力づくりを行っています。自分の目標に向けて「心を込めて」頑張ることで、郡の陸上大会や校内のマラソン大会などで、どの子ども記録を更新することができました。

学校生活の中でも、清掃や行事、給食など全校で取り組む活動を大切にしています。毎日の給食は、ランチルームで楽しく、けれども周りの友だちのことを考えて食事をしていきます。上の学年から自然に学べる時間を大切にしています。



地域の皆さんから「心を込めて」支えていただいています！



「心を込めて」は、子どもたちだけではありません。

地域の皆さんが、いつも子どもたちのために、忙しいのにもかかわらず、「心を込めて」支援してくださいます。

鼓笛隊の発表の機会として「防犯鼓笛パレード」や夏休みは魚のつかみ取り大会などを企画していただいています。

地域の皆さんが日頃から目をかけ声をかけてくださるので、社会性が育ち、「心を込めた」行動ができるようになります。



「心を込めて」ができる子どもたちです！

今年度、このように「心を込めて」を取り組むことができているのは、6年生一人ひとりが「心を込めて」を理解し、「自分のできること」を考え、全校生の模範となっていて、実行しているからです。もちろん、

授業でも、積極的に手を挙げて自分の考えを発表したり、友だちの意見を聞きながら自分の考えと比較したり深めたりするなど、「心を込めて」を実践しています。

そんな素敵な6年生の姿を見たり、一緒に取り組んだりしている下級生も、「心を込めて」をしっかりと受け継いで、温かい素敵な石井小を創っています。

石井小は、豊かな自然に囲まれた心の温かい学校です！

